

京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会総会議事録

日時 2017年11月11日(土) 14:00~14:35

場所 理学研究科3号館110講演室

出席者 47名(出席者氏名は別紙)

司会者の菊地克彦書記担当常任幹事によって総会の開始が宣言された。

総会

1. 会長挨拶

総会開催にあたり、渡辺信三会長より挨拶があった。

2. 議長選出

司会者から、運用細則第3条項目(a)により、役員会構成員および監査役以外から議長を選ぶことになっている旨の発言があった。会場からの推薦が無かったため、司会者から並河良典会員を推薦したい旨の提案があった。並河氏を議長としてよいか諮られ、承認された。

3. 書記の選出

議長より、書記に岸本展会員を推薦したい旨の発言があった。岸本氏を書記としてよいか諮られ、承認された。

4. 報告

(a) 役員会の開催

昨年度の同窓会総会以降の役員会の開催と討議内容について、井川満副会長より以下の報告がなされた。

- 定例役員会(平成29年9月2日)、持ち回り役員会(平成29年10月27日)に加え、実動部隊としての世話人会6回を開催し、平成29年度同窓会行事の企画・準備等について議論した。
- 渡辺氏より会長職を退きたい旨の申し出があり、役員会において承認された。
- 亀井清会員より同窓会会則および運用細則の修正に関する提案が寄せられ、運用細則については下記の修正を行うことが役員会において承認された。
 - － 運用細則第6条項目(a)の末尾に句点を挿入する。
 - － 同第7条項目(a)(b)における「会費」を「年会費」と改め、寄付についての項目を追加する。

(b) 実行した事柄

続いて井川氏より、役員会の決定に従って実行した事柄について報告があった。

- 昨年からはじめた数学講究のゼミ単位の写真撮影を本年も行った(教務と共同で実行し、写真の保管は同窓会が行うこととなっている。)
- 「みやこめっせ」において大学・大学院全体で行われるものとは別に、数学の学生を対象とした学士・修士学位記授与式を数学教室にて開催した。

- 「同窓会誌 創刊号」を制作した。1,100部を印刷し、850部ほどを送付した。

(c) 会計報告

平成28年度（平成28年5月1日～平成29年5月31日）の会計報告が、配布資料に基づき吉川謙一会計担当常任幹事により行われた。続いて稲生啓行監査役より、報告書に相違ない旨の報告があった。多くの寄付が寄せられ大幅な黒字となったことについて吉川氏より感謝の意が示され、会計が承認された。

5. 議事

(a) 同窓会会則の改定

提案者の亀井氏より説明があり、下記の変更を行うことが諮られ、承認された。

- 会則第7条の監査役と常任幹事を逆順にし、副会長を若干名とする。
- 同第15条における脱字を修正する。

また、昨年の総会で報告された運用細則の変更が反映されていないとの指摘があり、会則の改定と併せて変更することが確認された。

(b) 次期役員を選出

平成30年5月31日における渡辺会長、阿部拓郎常任幹事（遠方へ異動のため）の退任に伴う新役員候補について、役員会として以下の者を推薦する旨の提案が井川氏によりなされた。

- 会長 … 井川満氏（現副会長）
- 副会長（広報兼務） … 重川一郎氏（現広報担当常任幹事）
- 常任幹事 … 鶴敏朗氏、浅岡正幸氏（いずれも現会員）

会則第9条第3項で規定される「経理担当常任幹事」について質問があり、これに対しこれまで「会計担当」であった常任幹事および事務局員の肩書を「経理担当」に変更する旨の提案がなされた。以上の人事が諮られ、承認された。

(c) 愛称募集

続いて井川氏より「同窓会」「同窓会誌」「総会行事」それぞれの愛称について、他組織の例を交えつつ募集の提案がなされた。

(d) 活動方針

続いて井川氏より、今後の組織の活動方針について以下を予定している旨の発言があり、承認された。

- 本年に引き続き総会行事、会誌の発行、学位記授与式を行う。
- 同窓会等の愛称募集について、募集方法、選考委員会を置くかどうかといった詳細を議論し、具体化を目指す。
- 支部の開設へ向けて議論を行う。

6. その他

井川氏より、総会行事日に行われる講演会の講演者推薦募集について発言があった。

以上をもって、総会は閉会となった。

以上